



コトノン便リ

1

言の葉 2026 年テーマ「コトをカタチへ」

2026
NO.116



言の葉の存在意義

Purpose

「リハビリテーションの力で、“その人らしさ”と“その街らしさ”を育む」



Instagram



HomePage

「コトをカタチへ」

初春の候、皆さま益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

2026年が始まりましたが、皆さま今年一年はどんな年にしたいですか？

言の葉の今年のテーマは「コトをカタチへ」です。「コトをカタチへ」には、いろんな想いを込めています。

まずは、言の葉をご利用してくださっているご利用者さんやご家族さん

が、思っているコト、やりたいコト、実現させたいコトをカタチにするためにスタッフ一丸となり邁進していきます。

同時に、スタッフが思っているコト、やりたいコトをカタチへすることにも力を注ぎ、実現に向かう年にしたいと思っています。

2016年に株式会社ハビサポを設立しました。ハビリスをサポートする会社になりたいという思いからハビサポという社名にしました。

リハビリテーション(rehabilitation)の語源は、ラテン語のhabilis(ハビリス)からきていと言われています。この「ハビリス」には「らしさ」という意味があります。

私は、言語聴覚士というリハビリテーションの専門職であり、「その人らしさ」を「支える」会社になりたいという思いから、「その人らしさ…ハビリス」を「支える…サポート」する「ハビサポ」とい

う社名にしました。

そして、この「その人らしさ」には、ご利用者さんだけでなく、スタッフも含まれます。

医療・介護・福祉の仕事は、人のために直接的にサービスを提供できる仕事です。そのため、「ありがとう」と感謝をもらえることも多くやりがいのある仕事です。

その分、常に自身の専門性を磨き、貢献できる努力を怠らない姿勢が求められます。

しかし、少子化、超高齢社会、社会保障費の増大、物価高騰、人手不足、カスタマーハラスメントなどの影響を受け、昨今の医療・介護・福祉情勢は非常に厳しい現状にあることも事実です。人を幸せにするために

働いている働き手が幸せでなければ、温かく優しいサービスは提供できません。

また、障害のある方や高齢者、医療的ケアや個別的なサポートが必要なことも達にとって必要な環境を整えられない社会は豊かな社会とは言えないと思います。

これからの10年を乗り越えていく鍵は、「ご利用者さんらしさ」と「言の葉らしさ(スタッフ一人のらしさ)」をカタチにすることだと確信しています。

「コトをカタチへ」強い意志と覚悟を持って2026年をスタートさせていきます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



中村 太一
代表取締役 言語聴覚士

言の葉の誓い Statement

1. 「らしさを広げる」

私たちは、「あなたらしさ・私らしさ・私たちらしさ」を大切にし、共に広げていきます。



言の葉スタッフ2026年の漢字一文字



中村 太一
代表取締役
言語聴覚士

結

断固たる決意で
結果を出す1年
にします。

そのために、スタッフの力を
を結集し、さらに団結した言
の葉にします。

そして、3事業所を1つに
集結できるよう準備を進めま
す。

さらに、障害のある方が働
くことができる場所をつくり
を進めます。

高校3年生の長男は、全国
大会優勝（花園）を目指し、
中学3年生の次男は、全国大
会出場を目指す1年です。

2026年は、**努力が結実**
する1年になります。



中村 智子
取締役
言語聴覚士

成

おかげさまで、
言の葉はこの
10年で3事業

所を構え、スタッフも30名
の大半へと成長しました。

今年は、新たなステージの
始まりとして、各部門がさら
に成熟していけるよう、自分
の成すべきことをしっかり見
定め、行動できる1年にした
いと思います。

プライベートでは、長男は
高校、次男は中学最後の年と
なります。3年間の集大成と
して、それぞれの目標達成に
向け、親として全力でサポー
トしていきたいです。



村井 芽久美
Manager
訪問看護管理者
看護師

伴

2025年はた
くさんのコミュ
ニケーションを

奏でました。

2026年も子供の吹奏
楽、マーチングでの輝く姿を
追っかけます！

仕事でも家庭でもしっかり
伴走&伴奏出来るよう今年は
『伴』（ともに）にしました！
問題解決や目標達成に向け
て伴に取り組み、個性あふれ
るスタッフが伸び伸び働ける
ように伴走&伴奏していきたい
です！



渡邊 健太
デイサービスリーダー
言語聴覚士

続

言の葉に就職し
てから5年が経
とうとしています

す。皆さんと関わり続けるこ
とができ感謝の気持ちでいっ
ぱいです。

言の葉は、「その人らしさ
を大切にし、らしさを広げる・
支える」自立支援を行ってい
ます。皆さんと一緒に、ご利用
者さんご家族らしさ。ス
タッフらしさ。言の葉らしさ。
自分らしさ。とは何かを考え
続けていきたいと思っていま
す！

個人的には、やると決めた
事を続けていく「継続力」を
高めていきたいと思えます！
引き続き、よろしく願いま
します。

言の葉の誓い Statement

2.「食と会話でつながる」

私たちは、コミュニケーションと食をテーマに、人と人のつながりを生み出します。



武生 脩司
言の葉きつず管理者
言語聴覚士

繋

2025年
は「言の葉
きつず」を

開所という新しい事業を開始し、とても慌ただしい日々でした。しかし、ご利用者、ご家族、スタッフのご協力があり、こどもたちが安心して過ごせ、日々の支援も充実させることができました。

2026年はコミュニケーションの葉、訪問看護ステーション言の葉といった会社の「繋がり」、こどもを中心とした家族や学校、他の放デイなど関係機関、こどもたちが暮らす地域を「繋ぐ」役割をより強化していきたいと思っています。



是永 弘子
言語聴覚士

学

今年の4
月には、
双子の娘

が小学校に入学します。うちの子は大丈夫かなあと心配が多いですが、これから学校の授業やお友達との関係の中で、色々なことを学び成長していくことと思います。

入学という新たなスタート、私も子どもの区切りとなるこの機会に、一緒に学ぶ一年にしたいと思っています。

言語聴覚士として、

親として、社会人として、難しく考えずに楽しんでみながら子どもと成長していきたいです。



園田 貴宏
介護福祉士

配

2025
年は目配
り気配り

の配慮が足りない事を痛感しました。

2026年は、今以上に目配り気配りをもっと重視したいの思いです。



鶴岡 利紀
言語聴覚士

錬

2025年
は言の葉に
就職し、多

くのことを学ばせていただくとともに、外部での活動においてもさまざまなことにチャレンジした一年だったと感じています。

2026年は、これまで取り組んできたチャレンジの積み重ねを土台に、量だけでなく質を高め、ひとつひとつを精錬していきたいと考えています。

本年も一年間、どうぞ

よろしくお願いいたします。



森 淳一
言語聴覚士

拓

油断すると
年のせいと
考えてしま

いがちだが、まだまだ、切り開き、新しい道や可能性を創造すると決意表明です。



言の葉の誓い Statement

3. 「人と街を信じる」

私たちは、その人の力を信じ、その街の力を信じ、リハビリテーションの視点から新しい可能性を共に開きます。



小合瀬 夕紀
訪問看護師

三

2025
年は、児
童発達指

導員(SW)研修二年目
で、数力所の事業所に
実習に行かせて貰いま
した。たくさんに出逢
いがありました。あま
り、社交的ではない私
ですが、この研修を通
して横の繋がりを持つ
ことが出来ました。
同じ目標に向かう仲
間との出逢いを大切に
していきたいと思いま
す。
今年は、ついに三年
目。研修もラストイ
ヤーです。長女も中学
三年生。一緒に夢に向
かって全力で走り抜け
ます。



高田 枝里
訪問看護師

共

言の葉へ
入職して
2年目の

年となります。この1
年間でたくさんの方々
に名前と顔を覚えてい
ただき嬉しく感じてお
ります。
まだまだ未熟者です
が、皆さんと共に喜び、
時に悩みを共有しなが
ら充実した1年間が過
ごせるようにしていき
たいです。
私生活では、運動不
足解消に向けて子ども
達と全力で遊び、お酒
をちよっぴり控えてみ
ようかなあとと思いま
す。



安東 美結
訪問看護師

実

昨年は、
研修への
参加や資

格試験に向けての勉
強、オンコールのデ
ビューなどなど、たく
さんの経験と知識を吸
収する一年になりました。
た。
今年は昨年の学びを
現場で活かし、実りの
多い一年にできるよう
さらに邁進していき
たいと思います！
資格試験もあと一歩
だったので来年こそ
は。。。恋のほうも早く
実りますように！！笑



釘宮 紫乃
言語聴覚士

続

公私共に
今の生活
によろや

く慣れてきて、新しい
ことへのチャレンジも
していきたいですが、
「コツコツ」何かをし
続ける年にしたいと思
います。
同じことを続けるこ
との難しさ(勉強や運
動やストレッチ等)、
ちりも積もって山とな
るように日々「コツコ
ツ、こつこつ」と努力
しながら『継続は力な
り』のように、微々た
る進化をしていきたい
と思います。



加藤 舞
言語聴覚士

花

2025年
は、多くの
出会いと新

しい経験に恵まれ、私に
とって忘れられない一年
となりました。関わって
いただいた方々に、心よ
り感謝申し上げます。
今年の漢字は「花」で
す。花がそれぞれに違う
美しさを持つように、私
たち一人ひとりの人生に
も、かけがえのない色や
形があります。2026
年も、皆様と共に支え合
い・育み合いながら、た
くさんの「花」が咲く一
年となりますように。私
自身も自分らしい花を咲
かせつつ、大人として一
歩ずつ深みを増してい
きたいと思います！

言の葉が目指す未来 Vision

「障害のある人もない人も皆が支え合い、豊かに暮らせる街を育む」



矢野 弥枝
言語聴覚士
管理栄養士

人

大分へ越
して一年。
気づけば
私のまわ

りには、ありがたいほ
ど「人」が増えました。
40代にして、まだ
こんなにご縁が広がる
んだなあと驚いていま
す。
今年はそのつながり
に、ひと声・ひと手間
・ひと笑いを添えて、
私らしい関わり方を育
てていきたいです。



児童発達管理責任者

穏

スタッ
の皆さま
や子ども
たちに支

えられ、穏やかでアッ
トホームな雰囲気
きつずが出来上がって
きました。
2026年は我が
子のダブル受験でス
タートします。心に余
裕がない時期こそ「穏」
を意識し、仕事もプラ
イベートも充実させて
いきたいと思っています。



財津 真大
言語聴覚士

飛

私事ですが、
今夏にイン
コの幼鳥を

2羽お迎えしました。は
じめは2羽ともに上手に
飛ぶことができず、家の
壁にぶつかったり、すぐ
息切れしたりしていまし
た。ですが何度も飛ぶ練
習を重ね、今では上手に
飛ぶことができるようにな
りました。
その過程を見てきた中
で、「成功するには、諦
めずに努力をひたすら重
ねるしかない」と改めて
気づかされました。
今年は彼らのように、
今まで以上に何事にも前
向きに挑戦し、努力を重ね
て飛躍の一年にしたい
です！



長友 智絵

楽

昨年は、
きつずの
皆ととて

も楽しい1年を過ごせ
ました☆
今年も1年間楽しん
でもらえるように私自
身も思いつきり楽しみ
ます(≧≦)♪
今年もよろしくお願
いします！



角町 芳子
社会福祉士
児童指導員

開

子どもた
ちやス
タッフの

皆さんとの出会いを大
切に、2026年は新
しい道が大きく開く一
年になるといいなあと思
っています。
そして自らの心を開
くことで、子どもたち
の心を優しくノックで
きますように。
とどまる事なく、小
さな一歩が未来を開く
きっかけになることを
信じて、手足をいっぱい
広げて進んでいきたく
いです。

言の葉が果たす役割 Mission

全世代の人生に寄り添うリハビリテーション

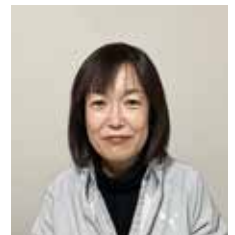
「こどもから高齢者まで全世代に、生活を創造する真のリハビリテーションサービスを提供し、その人の人生を共に歩みます」



工藤 浩二
失語症当事者
システムエンジニア

再

去年は久しぶりに同級生との再会があり、大変嬉しい気持ちになりました。
今年は、福岡で生活している息子と会うことを目標にしたいと思います。



奥村 アヤ子
准看護師

学

この仕事を
していると
まだまだ、
わからない
事、学ばないといけない
事が沢山あります。
来年も皆さんのお役に
立てるよう頑張ります。



後藤 美貴代
看護師

活

活力のある
生活を行い、
活き活きと
頑張ってい
きたいと思います。



後藤 真喜美
看護師

笑

笑う門には
福来るとい
う気持ちで、
来年も頑
張っていきたいと思いま
す。



言の葉が大切にする価値 Value

1.Mind いつも笑顔で真心を届ける

Jun's Essay No.58

あけましておめでとう

「新年の挨拶の意味」

そう言えば、この新年の挨拶言葉、どうして最初が「あけまして、続いて「おめでとう」なのか構わずに使ってきた。

日が昇って一日が始まるのは、南北両極の地域を除けば、どこでも同じはずだ。それなのに1月1日だけを元旦と呼び、特別扱いにする理由。元旦の「元」は1月1日に限らず最初を意味する。そして「旦」の下部にある横イチは地平線あるいは水平線で、その上に太陽を置いて元旦と呼ぶそう。

さて、「あけましておめでとう」

には、『国民全員の誕生日』、『年明けに神様を無事に迎えられたこと』、『年明けを無事に迎えられたこと』と言う意味があるそう。戦前までの日本は、元旦を国民全員の誕生日としており、人の年齢は「数え年」が一般的だった。数え年とは産まれた日を1歳とかぞえ、翌年の元旦に

歳を重ねることを言う。しかし、昭和24年に『年齢のとなえ方に関する法律』ができ、現在の「満年齢」に一本化されたのだ。つまり、「あけましておめでとう」の意味は、国民全員が新しい年齢を迎えることができたため、「おめでとう」ということだったのだ。もう一つの語源・由来となっているのが、年神さまをお迎えすることから。新年を司る年神様は、田の神様であり、ご先祖様であるとも考えられ、子孫繁栄を願い、家々に降臨するといわれる。その年神様をお迎えするのがお正月なので、「無事に神様を迎えいれられておめでとうございます。」という意味なのだ。

最後の語源は、「年明けを無事に迎えられたこと」を祝う言葉という意味。つまり、年明けを祝うというより、ここまで無事に過ごせたことを祝うことだったのだ。

そもそも、当時は、貧困、戦争、犯罪、飢饉、疫病、災害などに無力で、誰もが不安定な生活を送り、明日の命

すら保障できなかったのだろう。そんな時代背景で、年明けを迎えるということとは、とても貴重なことだったのだ。「常々と変わらない姿で太陽が上がり、おめでとう」ということだ。この正月くらいは、昔の方達が作ってきた今を大事に過ごしたいものだ。



森 淳一
言語聴覚士

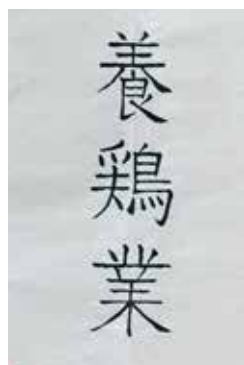
大分県の言語聴覚士の第一人者（第3代大分県言語聴覚士協会会長 H19～H23）。

湯布院厚生年金病院リハ副部長、大分リハビリテーション病院リハ部長を歴任。現在も日本摂食嚥下リハビリテーション学会評議員、大分オーラルリハビリテーション研究会代表等を務める。趣味は音楽、パソコン、映画鑑賞、お酒などなど。

言の葉が大切にされる価値 Value

2. Professional 準備と努力を怠らない

言の葉作品展



言の葉が大切にしている価値 Value
3.One Team 一致団結して前進する

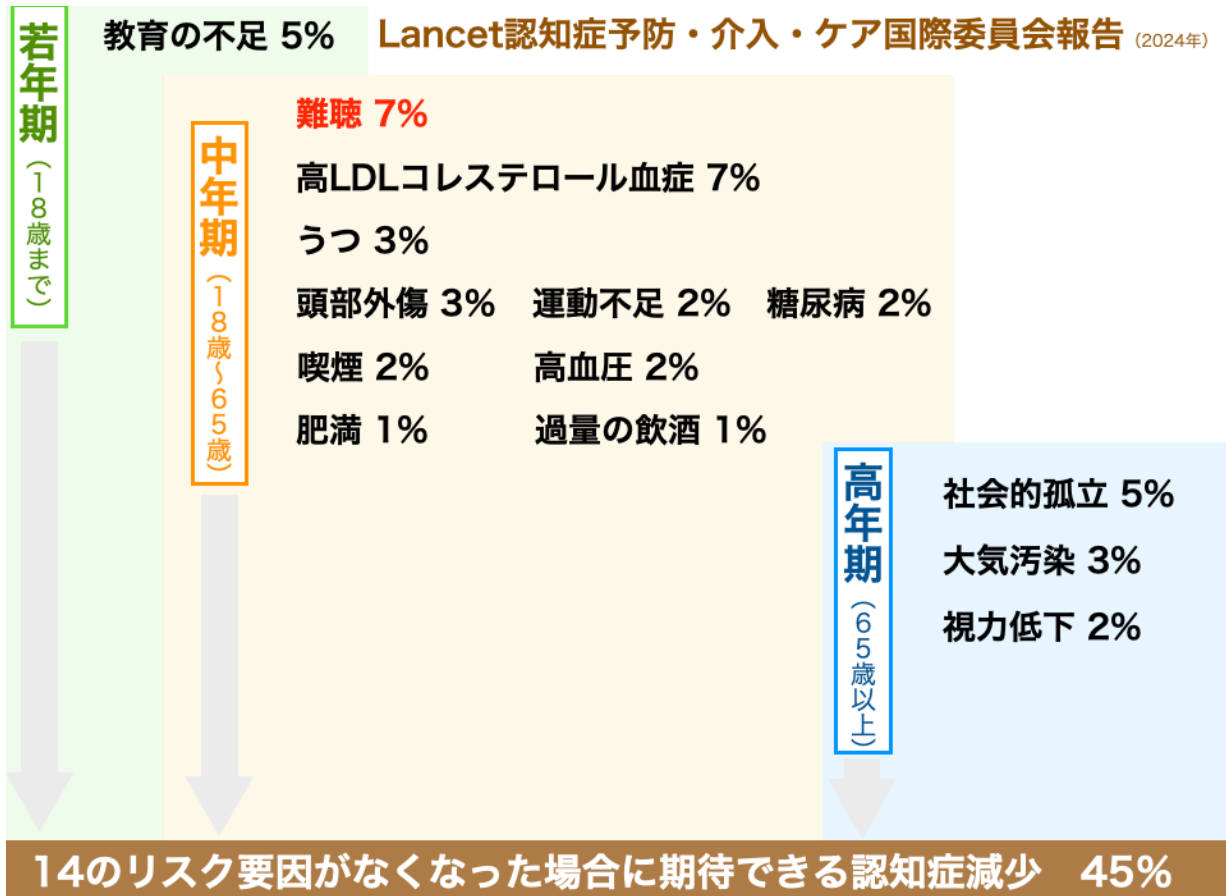
先月号では、「ヒアリングフレイル」について紹介しました。その際、難聴を放置した場合の認知症リスクは、軽度の難聴は2倍、中等度の難聴は3倍、重度の難聴は5倍というデータもあることを紹介しました。今月は、難聴と認知症の関連についてもう少し詳しく紹介します。

Lancet 認知症予防・介入・ケア国際委員会の2024年の報告では、難聴は認知症の最大のリスク要因である（7%）ことが示されています。

2024年の報告書では、14のリスク要因に適切に対処することで理論的には45%を予防または遅延させる可能性があります。

あるとされています（図1）。

難聴は中年期からのリスクになります。認知症リスク要因の影響力を下げる取り組みは、早ければ早いほど良いと言われています。さらに、その取り組みは、早すぎることと遅すぎることもないと言われています。つまり、一生涯を通じて、早め気づく、気づいた時から対処することが重要ということになります。言の葉では、2026年より、難聴対策にも力を入れていきます。まずは、言の葉のご利用者さんやご家族を対象に耳の聴こえの相談会をはじめます。お気軽にご相談ください。



参考：「難聴が認知機能に及ぼす影響」, 内田育恵, 現代医学 71 巻 2 号, 2024

参考：Gill Livingston, Jonathan Huntley, Kathy Y Liu, et al.: Dementia prevention, intervention, and care: 2024 report of the Lancet standing Commission. Lancet (London, England). 2024 Aug 10;404(10452):572-628. doi: 10.1016/S0140-6736(24)01296-0.

言の葉が大切にしている価値 Value

4.Community 地域の一員としてつながる

ご利用者さん、ご家族さん限定！！

「耳の聴こえの相談室」 はじめます

拝啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

さて、このたび、言の葉（デイサービス・訪問看護・きつず）のご利用者さん、ご家族さんを対象とした「**耳の聴こえの相談室（無料）**」を開始する運びとなりましたのでご案内申し上げます。

ある研究によると、難聴を放置した場合の認知症のリスクは、軽度難聴は2倍、重度の難聴は5倍というデータもあります。今後ますます高齢化が進展することや若者のイヤホン難聴が危惧されている現状に当たり、言語聴覚士の専門性の一つである「聴覚」についても多くの方にお役に立てればと考えています。開催予定日を下記に記載しています。ご希望の方は、FAXまたはメールにてご連絡ください。

敬具

日時 **1/20 火** ① 9時45分～10時30分 ② 11時00分～11時45分 **2/24 火** ③ 9時45分～10時30分 ④ 11時00分～11時45分

場所 訪問看護ステーション言の葉 相談室内
大分市富士見が丘西1丁目3-1 グリーンプラザビル 2F

内容 耳の聴こえ相談・耳鼻科や補聴器店の紹介
簡易聴力チェック（「みんなの聴脳力チェック」アプリで測定）

FAX 申込用紙 097-509-1320 ※先着順

相談者氏名：	言の葉ご利用者氏名：			
相談希望日：	①	②	③	④
住所：				
電話番号：	メールアドレス：			



言の葉（担当：中村 太一）

Mail : kotonoha@habisapo.jp

米米月記（衛藤農家さんのお米づくり）

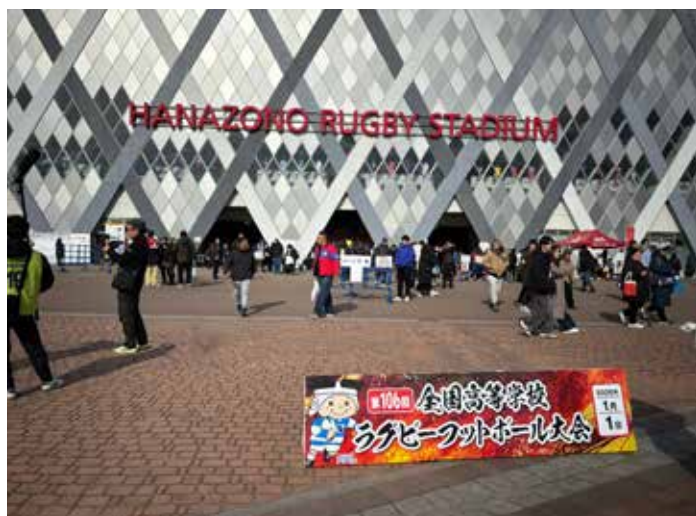
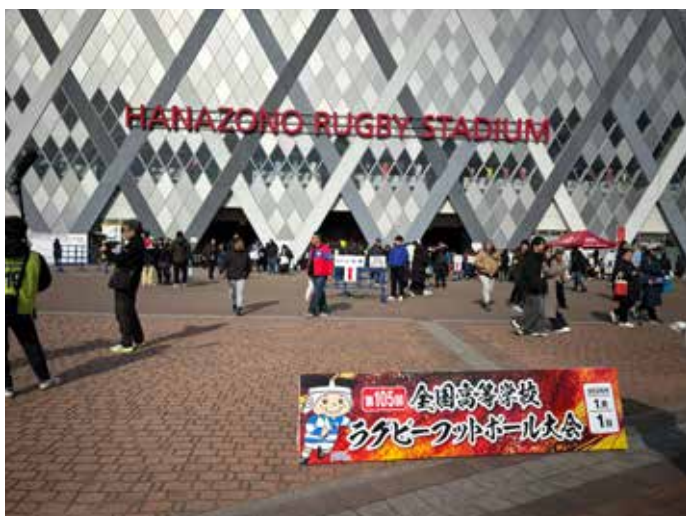


田んぼに日光が入るように、木垂れ切り（こだれきり）をされています。



田んぼ水を張ることで、水が凍り田んぼの中の雑菌が取り除かれるそうです。4年に1回くらいの頻度で行われるようです。今月、お邪魔する予定なので、田んぼの水の様子を観察してきます。

言の葉間違い探し



←間違い5つ見つかりましたか！？正解は、こちらを確認してね！！